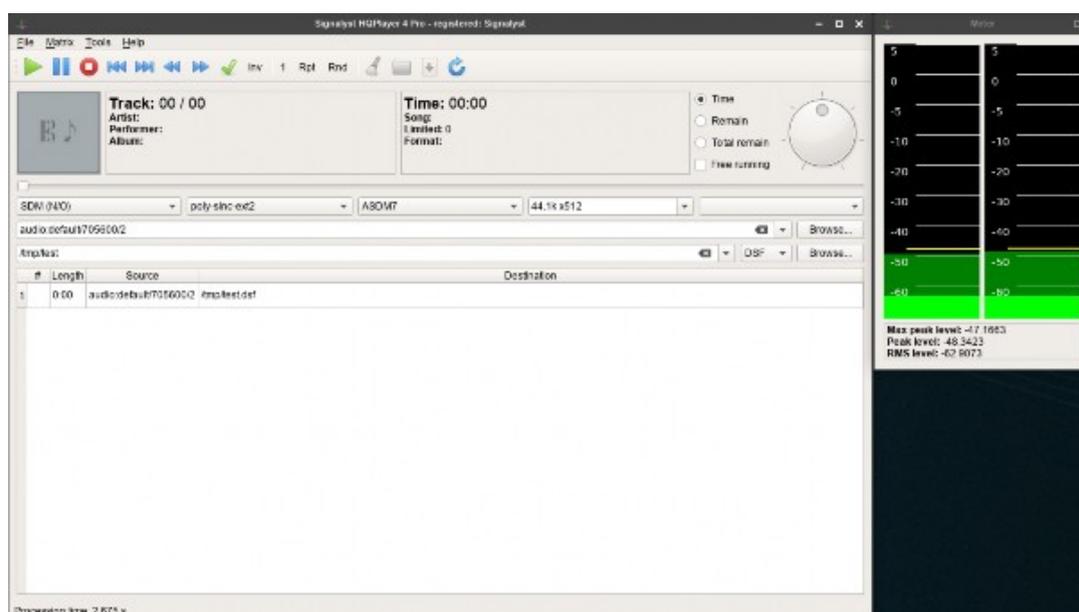


2019年5月10日
株式会社 DEE

新時代の高音質再生ソフト HQPlayer 4 の国内提供を開始

株式会社 DEE は、Signalyst 社の新製品「HQPlayer4 Pro」および「HQPlayer 4 Desktop」の国内販売を5月10日より開始します。



製品画像 HQPlayer 4 Pro

<主な特長： HQPlayer 4 シリーズ>

HQPlayer 4 シリーズは、ハイレゾ対応高音質音楽再生ソフトウェアとして定評のある「HQPlayer 3 Desktop」の上位ソフトウェアとして、ドイツミュンヘンで開催されている「HIGH END® MUNICH 2019」で5月9日に発表された新製品で、音質を向上させたHQPlayer 4 エンジンを搭載するとともに機能アップを図った製品群です。

<主な特長： HQPlayer 4 Pro>

HQPlayer 4 Pro はレコーディングスタジオ、サウンドクリエイターや放送事業などプロフェッショナル用途に向けて開発された HQPlayer です。高音質再生のみならずオーディオ A/D コンバーターを用いることにより、アナログ、デジタルによる入力ソースを PDM(FLAC,WAV,AIFF)や DSD(DSDIFF,DSF)の形式で最大 PCM 1 536KHz、DSD 48KHz x 2048 までの高音質レコーディングと既存音楽ファイルのフォーマット変換を 25 種類のオーバーサンプリング・フィルター、7 種類の PCM デイザー、8 種類の DSD モジュレーター、8 種類の PCM ノイズフィルター、3 種類の SDM インテグレーター、10 種類の PCM コンバージョン、2 種類の DSD コンバージョンなど HQPlayer 4 に実装されたフィルター群を使用して行うことができます。

<主な特長： HQPlayer 4 Desktop>

HQPlayer 4 Desktop は、2018年に登場したHQPlayer 4 EmbeddedをベースにGUIを実装したプレイヤーソフトウェアで、HQPlayer 3 Desktopの上位バージョンです。Pro同様の多彩なフィルター群を搭載し、A/Dコンバーターを通しての最大768KHzのアナログ入力、192KHzデジタル入力が可能で、最大PCM 1536KHzへのリアルタイム・アップサンプリングやDSD2048に変換して聞くことのできる機能が追加されました。ライブラリーや入力ソースはブラウジングで選択でき、従来品同様Roonの再生エンジンとして使用可能なネットワークコントロール接続も対応し、音質の向上と利便性の改善が行われています。

<主な特長： HQPlayer 4 Client>

ローカルやリモート上のPCからHQPlayerに接続可能なリモートアプリで、楽曲の選択、再生コントロール、モードやフィルター選択などHQPlayerの設定を行う事ができます。このクライアントは3 Desktopの接続も可能で、HQPlayer 4 Desktopに付属し、iCAT MsHD向けにフリー提供します。

<製品価格>

Windows、Mac、Linux版(Ubuntu、Fedora、MsHD-Vegas5)
HQPlayer 4 Pro 489,000 (税別)

Windows、Mac、Linux版(Ubuntu、Fedora、MsHD-Vegas5、Beat3)
HQPlayer 4 Desktop 60,000 (税別)
HQPlayer 3 Desktop 20,000 (税別)

Linux (MsHD-Vegas-Embedded,Vegas5)
HQPlayer 4 Embedded 60,000 (税別)

- ライセンスは、PC1台でのみ使用可能
- HQPlayer 3 Desktopは継続販売
- 入出力の最大値周波数は使用するPC及びA/D、D/Aコンバーターの能力に依存します

<製品情報>

<https://www.icat-inc.com/hqplayer.html>

https://twitter.com/icat_inc

<https://www.facebook.com/iCAT.Inc/>

株式会社DEEは米国iCAT社の国内総代理店です。

米国iCAT社は、Signalyst社のグローバル代理店です。
